

小学校の事例 ～会則の見直し～

- 見直しのきっかけ
- どのように進めたか
- 変えてみての変化

👉 「ルールとの付き合い方」を考えるヒントに

赤地 めぐみ 氏

PTA活動の変化と会則の見直し

～活動実態に合わせたルールづくりの事例～

会則って何だろう？

読んだこと
ありますか？

どこにあるか
知っていますか？

PTA活動の背骨
となる
「基本ルール」

会員・会費・運営
etc…

変えてもいい
って
知っていましたか？

委員が決まらない・・・

「1人のお子様
に対して
最低1回の
委員活動を」

少子化
児童数減少

なり手不足
同じ人が複数
回

少しずつ役職の
整理

コロナがやってきた！ PTAしている場合じゃない？！

新型コロナウイルスの
感染拡大

一斉休校や分散登校が始まり、PTA活動を
休止してみて、気が付いたこともあります

PTAって
なくても、
学校生活
できるんだ！

草むしりしていないから
雑草がぼうぼうだ・・・
PTAがやらなかったら、
誰が草むしりするの？

分散登校中、通学路が
とっても怖かった。
あの交差点は大人が
見守ったほうがいいん
じゃない？

etc...

“やらなきゃいけない”から “できることを”へ

エントリー制導入前の活動

- ・ 1人のお子様に対して最低1回の委員活動
- ・ 決められた活動を決められた通りに行う
- ・ 学年で必要な人数を必ず選出
- ・ 入会届等はなく、全員集金

エントリー制導入後の活動

- ・ できる時に、できる人が、できることを行う
- ・ 毎年活動内容を考えて必要な活動を行う
- ・ 参加した人数でできることをする
- ・ 入会届を提出いただき、会員のみ集金

時代・活動実態に合わせて会則を変えよう！

ただし、以下一部改正

昭和 36 年 3 月 24 日	昭和 38 年 3 月 21 日	昭和 40 年 4 月 27 日	昭和 42 年 3 月 11 日
昭和 43 年 3 月 22 日	昭和 44 年 4 月 26 日	昭和 46 年 4 月 30 日	昭和 49 年 3 月 11 日
昭和 50 年 3 月 22 日	昭和 54 年 3 月 16 日	昭和 55 年 11 月 26 日	昭和 56 年 3 月 11 日
昭和 57 年 3 月 11 日	昭和 58 年 3 月 9 日	昭和 59 年 2 月 13 日	平成元年 3 月 10 日
平成 2 年 3 月 15 日	平成 6 年 3 月 1 日	平成 8 年 3 月 5 日	平成 9 年 1 月 17 日
平成 12 年 5 月 20 日	平成 14 年 2 月 16 日	平成 19 年 5 月 8 日	平成 27 年 5 月 8 日
平成 29 年 5 月 12 日	平成 30 年 5 月 2 日	令和元年 5 月 10 日	令和 2 年 7 月 30 日

旧

入退会届

会費

役員

会議

委員会

人数

うちの学校の「今」
に合った会則を！

会則、実態と合っていますか？

- 会則は変えてもいい！⇒丁寧な議論・共有は必要
- ガチガチに固めすぎない⇒その会則に振り回されていませんか？
- 捉え方でいかようにも捉えられるのはNG（捉え方は人それぞれ）
- 会則にないもの⇒都度議論してすり合わせる

「今に合う形」を
考え続けることが大切